みんなの
健康をささえる
しごと

保健師の仕事って？

～いのち・暮らしに関わり 地域の健康をまもるプロ～



保健師は、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が
心も体も元気に暮らせるようにサポートする仕事です。

保健師の主な仕事

1 健康相談・家庭訪問



赤ちゃんやお母さんの健康相談、
病気の予防や子育ての悩みなどを
聞いてアドバイスします。
必要に応じて家庭を訪問します。

2 健康づくりの活動



学校や地域で、生活習慣病の予防や
こころの健康づくりなど、健康に
ついて学ぶ機会をつくります。

3 予防接種や健診の実施



予防接種や乳幼児健診などを行い、
病気の予防や早期発見につなげます。

4 企業・学校等などでの活動



企業や学校などで働く人や
学生の健康づくりを
支援します。

5 災害時の支援



災害が起きたときには、避難所での
健康管理や心のケアなど、安心して
過ごせるように支援します。

6 関係機関との連携



医療機関や福祉の専門職、学校などと
協力して、地域の人を支えます。

保健師はどこで働いているの？

- **保健所・市区町村の保健センター**（公務員）
  地域の健康づくりや相談、
  健診などを行います。



- **病院・クリニック**
  患者さんやご家族の相談、
  退院後の支援などをします。



- **学校**
  みんなの健康相談や、
  保健指導を行います。



- **企業・健診機関など**
  働く人の健康管理や
  健康づくりを支えます。



保健師になるには？

1. 高校を卒業
2. 大学や専門学校で看護師・保健師の勉強をする（4年制が多い）
3. 看護師・保健師の国家試験に合格！
4. 保健師として働く！





保健師のやりがいって？

「ありがとう」と言ってもらえたり、
誰かの笑顔や元気につながることが
いちばんのやりがいです！

人の役に立ちたい！
健康を支えたい！
そんな気持ちがあれば、
保健師はきっと
あなたにぴったりの仕事です。



未来のあなたが、
だれかの健康と
笑顔を支える日を
楽しみにしています！



保健師職能委員会のページ

公益社団法人 神奈川県看護協会 保健師職能委員会